

令和5年度「運動部活動方針」実践推進事業 【ライトスポーツ実践モデル校】

岡山県立岡山大安寺中等教育学校
教諭 田上 桂子

本日の発表内容

- ▶ 1 岡山県立岡山大安寺中等教育学校の紹介
- ▶ 2 本校の現状と課題
- ▶ 3 本実践の目的と計画
- ▶ 4 取組内容
- ▶ 5 成果と課題

1 岡山県立岡山大安寺中等教育学校の紹介

- ・平成22年度 開校（岡山県内唯一の中等教育学校）
- ・各学年4クラス 1～6年 計 960名
- ・ 1～3年 前期課程（中学校段階） 計480名
- ・ 4～6年 後期課程（高等学校段階）計480名
- ・部活動 運動部：12 文化部：10 計22
- ・ （運動部のうち、後期課程のみ：1）
- ・入部率 全体90%（運動部50%・文化部40%）

2 本校の現状と課題

- 現状
 - ・「運動やスポーツの実施状況 月1～3回 または しない」
 ■ →全体の20%
 - ・「運動やスポーツをすること やや嫌い または 嫌い」
 →全体の8・1%
 - ・「体力に自信がない」
 ■ →全体の42%
- （令和4年度新体力テストアンケート結果）
- 課題
 - ・運動習慣が身につけていない生徒がいる
 - ・体力に自信がなく、運動に苦手意識を持っている生徒が多い

3 本実践の目的と計画

- ▶ 目的
 - ▶ ・競技志向ではなく、レクリエーション志向で行うスポーツの楽しさを知る
 - ▶ ・仲間と協力するなどの社会性を育成する
- ▶ 達成目標
 - ▶ ・ライトスポーツについての理解が深まる
 - ▶ ・スポーツを行う楽しさや仲間と協力する重要性について理解度・満足度が
 - ▶ 回を重ねるごとに高くなる

3 本実践の目的と計画

- ▶ 実施計画
 - ▶ ・年3回（1講座 2時間）
 - ▶ 1学期（7月）に1講座
 - ▶ 2学期（10月、11月）に2講座

4 取組内容

- ▶ 第1回 令和5年7月15日(土) 実施種目: キンボール
- ▶ 参加生徒: 29名(1年10名、2年13名、3年6名)
- ▶ (運動部17名、文化部10名、所属なし2名)

4 取組内容

- ▶ 第2回 令和5年12月09日(土) 実施種目: ディスクゴルフ
- ▶ 参加生徒: 29名(1年13名、2年11名、3年3名、5年2名)
- ▶ (運動部10名、文化部16名、所属なし3名)

4 取組内容

- ▶ 第3回 令和5年12月20日（水）実施種目：ミニテニス
- ▶ 参加生徒：23名（1年8名、2年7名、3年2名、4年4名、5年2名）
（運動部7名、文化部14名、所属なし2名）
- ▶ 3回参加：3名
- ▶ 2回参加：16名

4 取組内容

第1回 令和5年7月15日（土）実施種目：キンボール
講師：田上桂子



4 取組内容

第2回 令和5年12月09日(土) 実施種目: ディスクゴルフ
講師: 家元 秀幸 先生



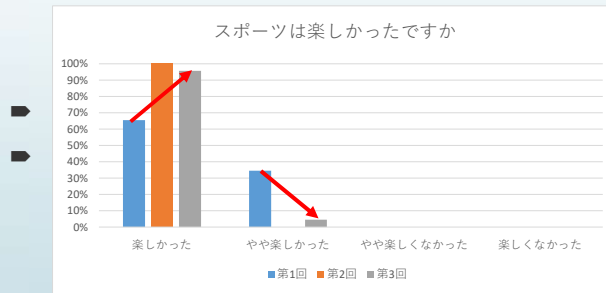
4 取組内容

第3回 令和5年12月20日(水) 実施種目: ミニテニス
講師: 毛利 光也 先生



5 成果と課題

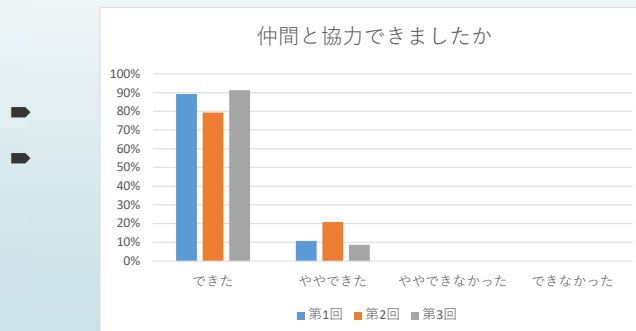
▶ スポーツの楽しさ（事後アンケート）



楽しさを感じる生徒の割合が増加

5 成果と課題

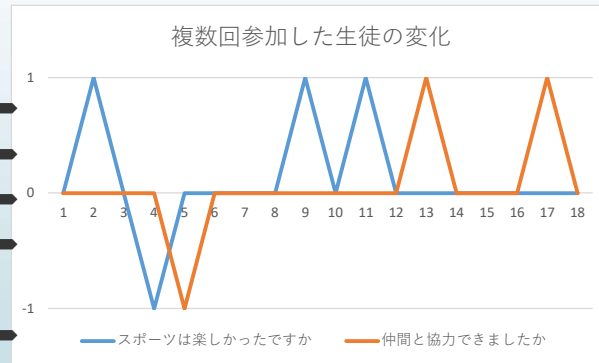
▶ 仲間との協力（事後アンケート）



元々意識の高い生徒が多かった

5 成果と課題

- ▶ 複数回参加した生徒（18名）の変化（事後アンケート）

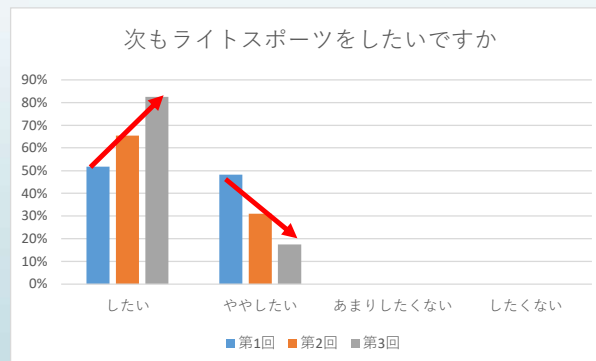


スポーツの楽しさ
 仲間との協力について
 意識が向上した生徒が
 下がった生徒より多い

 意識の高い生徒は変化無

5 成果と課題

- ▶ 次もライトスポーツをしたいですか（事後アンケート）



回を重ねるごとに
 興味が高まった

5 成果と課題

- 成果
- ・ライトスポーツへの興味が高くなっていき、理解が深まっていると考えられる。
- ・スポーツを行う楽しさや仲間と協力する重要性について理解度・満足度が回を重ねるごとに高くなる生徒が、低くなる生徒を上回った。
- ・スポーツの楽しさを意識した生徒が回を重ねるごとに増えた。

5 成果と課題

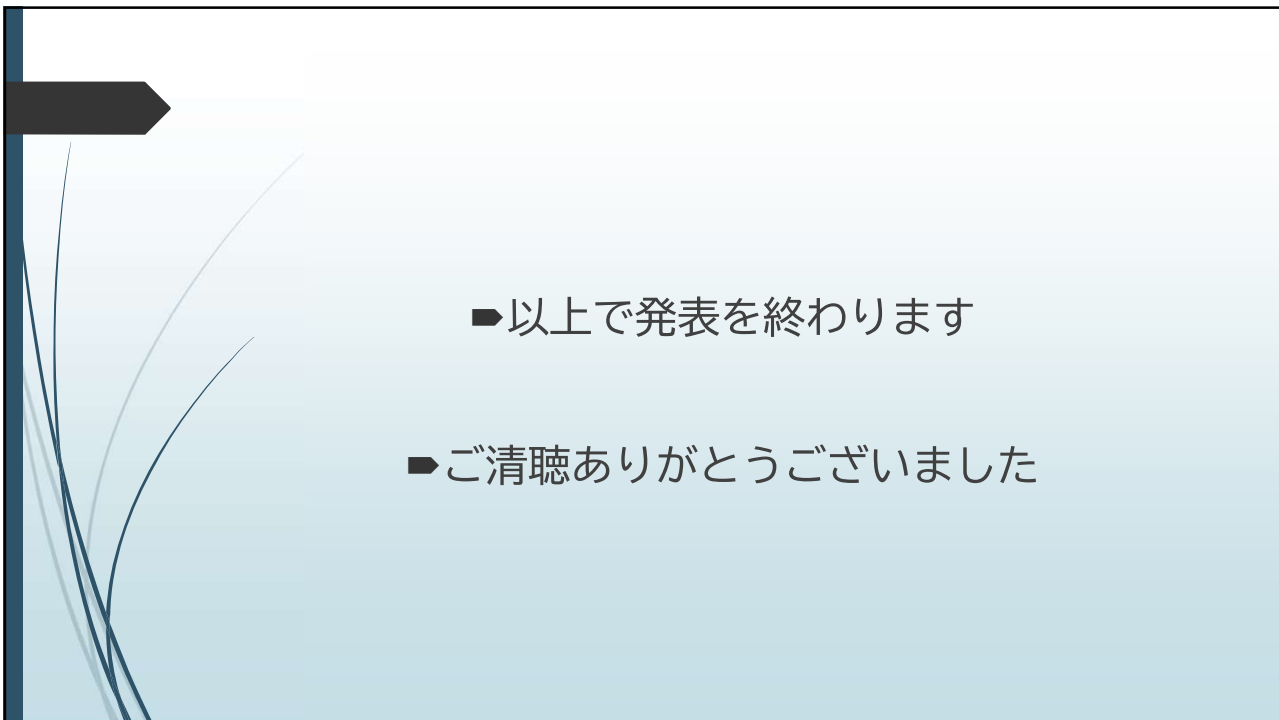
- 成果
- ・第1回（キンボール）では
- キンボールをまたしたいが10名、他のライトスポーツが4名
- ・第2回（ディスクゴルフ）では
- ディスクゴルフをまたしたいが1名、他のライトスポーツが15名
- ・第3回（ミニテニス）では
- ミニテニスをまたしたいが2名、他のライトスポーツが11名
- とより意欲的な生徒も事後にみられた。

5 成果と課題

- 課題
- ・参加生徒がのべ81名で、まだ運動に親しめていない生徒が大勢いると考えられる。
- ・参加した生徒にも、今後につながるような情報提供ができていない

5 成果と課題

- 今後は
- ・生徒が自ら情報を取得して、スポーツに親しむようにしていきたい
- ・今回参加した生徒を核として、他の生徒にも輪を広げていきたい



■ 以上で発表を終わります

■ ご清聴ありがとうございました